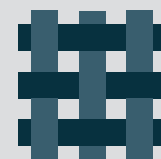


瓦
で
織
る
壁



WOVEN
CERAMIC
ECHIZEN

ウーブンセラミック越前



W O V E N
C E R A M I C
E C H I Z E N

ウーブンセラミック越前

特許取得 特許第6810942号

越 前 “ 瓦 ” × 福 井 “ 織 維 ”

CERAMIC

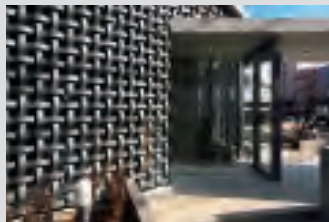
WOVEN

素材は江戸時代から作られてきた
福井県の地域ブランド“越前瓦”、
ヒントは福井県の地場産業“織維”。
その2つを掛け合わせて
壁面を魅せる素材として完成した
「ウーブンセラミック越前」。
瓦が織りなす美しい形、
越前瓦独特の「銀鼠」の色合いが、
建築を、街の風景を、美しく変化させます。





直江歯科医院（福井県越前市府中）



やきとり やすき家（福井県福井市中央）

POINT 1

形 FORM

瓦のアーチと
織物のやわらかさ。

1本の形は越前瓦のゆるやかなアーチ状で、組み上げるときめ細かな織物のような形状になります。“織る”という建築では新しい施工をすることで、瓦の重く固い印象が、不思議な柔らかさを感じさせるものに変化します。それは、面積が広いほどさまざまな美しい表情を見せてくれます。建築が、景観が、アートに変わる新しい資材です。

POINT 2

色 COLOR

「銀鼠（ぎんねず）」
越前瓦の独特の色。

粘土も釉薬も鉄分を含む素材を用い、還元焼成（※）させることで現れる「銀鼠」。渋く深みのあるいぶし銀で、越前瓦の独特の色です。高温で焼くので1本1本違った焼きムラがあり、絶妙な風合いを醸し出し、和洋問わずさまざまな建築を彩ります。釉薬をかけない素焼きタイプも製造可能です。

※窯内への酸素供給を制限し焼成物から酸素を奪う焼き方

POINT 3

裏 REVERSE

建物の中からの
美しい格子模様。

ガラスの建築には、光を取り込みつつゆるやかに視線を遮るルーバーとしても使用いただけます。建物の中から見ると、光とのコントラストで生まれる格子模様が美しく、まるで日本の古い蔵のように感じたり、モンドリアンの絵画が広がる海外の空間のようにも感じたりと、さまざまな空間を演出してくれます。

POINT 4

装 DECORATION

イベントや内装、看板など
小スペースの装飾に。

イベント会場や展示会ブースの装飾、商業施設に出店しているお店の内装や、お店の看板など、小さなスペースに使用するだけでも品格や高級感を演出できます。他にない素材と演出なので、プロモーション効果も期待できます。和の感覚だけでなく、さらにハイクオリティかつクリエイティブな感覚を伝えたい方に。





WOVEN CERAMIC
ECHIZEN



4社のコラボレーションで実現。



小笠原弘建築計画
小笠原 弘
建築家



(株)吉光工業
吉田 知志
代表取締役社長



福井県瓦工業
協同組合
藤原 綱蔵
専務理事



(株)越前セラミカ
石山 享史
代表取締役社長

さらに大きな建物、街、そして世界へ。

今までにない新しい建築資材のWOVEN CERAMIC ECHIZENは、和洋さまざまなテイストに合わせることができ、建物の規模が大きくなればなるほど違った表情を見せ美しさが増す可能性の大きな資材です。だから、建築だけでなく街全体へと規模を広げていきたい。そして、日本だけにとどまらず世界へ広めていきたいと考えています。



<https://wovenceramic.com>

お問い合わせ・販売・施工

株式会社 吉光工業 TEL.0776-54-0706

〒910-0804 福井県福井市高木中央2-510 Fax.0776-54-0762

YOSHIMITSU